

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
情報専門課程	ゲーム学科/ゲームCGキャラクターコース(2年制)※1	夜・通信	1,440時間	80×2=160時間	
	ゲーム学科/ゲームプログラムコース(2年制)	夜・通信	1,320時間	80×2=160時間	
	ITソリューション学科/ITソリューションコース(2年制)	夜・通信	780時間	80×2=160時間	
	ITソリューション学科/ITコース(2年制)	夜・通信	1,080時間	80×2=160時間	
ビジネス専門課程	国際情報ビジネス学科(2年制)	夜・通信	1,564時間	80×2=160時間	
文化教養専門課程	アニメ学科/アニメーターコース(2年制)	夜・通信	1,440時間	80×2=160時間	
	アニメ学科/アニメ彩色コース(2年制)	夜・通信	1,440時間	80×2=160時間	
	ノベルス・シナリオ学科(2年制)	夜・通信	1,560時間	80×2=160時間	
	イラスト・マンガ学科/イラストコース(2年制)※2	夜・通信	1,500時間	80×2=160時間	
	イラスト・マンガ学科/キャラクターデザインコース(2年制)※2	夜・通信	1,500時間	80×2=160時間	
	イラスト・マンガ学科/マンガコース(2年制)※2	夜・通信	1,560時間	80×2=160時間	

文化教養専門課程	イラスト学科（2年制）※2	夜・通信	1,680 時間	80×2=160 時間	
	コミックイラスト学科（2年制）※3	夜・通信	1,380 時間	80×2=160 時間	
	フィギュア原型学科（2年制）	夜・通信	1,260 時間	80×2=160 時間	
	アニメ声優学科／アニメ声優コース（2年制）※4	夜・通信	1,200 時間	80×2=160 時間	
	アニメ声優学科／アニソン・タレントコース（2年制）※4	夜・通信	1,320 時間	80×2=160 時間	
	声優学科（2年制）※4	夜・通信	1,440 時間	80×2=160 時間	
<p>（備考）</p> <p>※1 ゲーム学科／ゲームキャラクターコースは、令和2年度にゲームCGキャラクターコースに名称変更をしている。</p> <p>※2 イラスト・マンガ学科は、令和2年度にイラスト学科に名称変更をしている。また、イラスト・マンガ学科に於いて、令和2年度は、2学年のみ在籍している。イラスト学科に於いて、令和2年度は、1学年のみ在籍している。</p> <p>※3 コミックイラスト学科は、令和2年度新設学科である。令和2年度は、1学年のみ在籍している。</p> <p>※4 アニメ声優学科は、令和2年度に声優学科に名称変更をしている。また、アニメ声優学科に於いて、令和2年度は、2学年のみ在籍している。声優学科に於いて、令和2年度は、1学年のみ在籍している。</p>					

## 2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校HPに公開している。

[https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/practical\\_experience\\_teachers2020.pdf](https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/practical_experience_teachers2020.pdf)

## 3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校HPに公開している。  
[https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/director\\_list2020.pdf](https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/director_list2020.pdf)

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 相談役	2018.6.1～ 2022.5.31	学園の経営計画全 版についての的確な アドバイス
非常勤	株式会社 代表取締役社長	2018.6.1～ 2022.5.31	学園予算について 財務運営上の的確 なアドバイス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)                  (ゲーム学科、ITソリューション学科、国際情報ビジネス学科、アニメ学科、ノベルス・シナリオ学科、イラスト・マンガ学科、イラスト学科、コミックイラスト学科、フィギュア原型学科、アニメ声優学科、声優学科)  <b>【作成について】</b>                  各授業科目については、毎年度、教育課程編成委員会の意見を各学科長及び学科担当教員により、授業科目の設定・授業方法等についての検討・検証を行っている。その内容に基づき、各授業を担当する教員により、作成を行っている。                  各授業を担当する教員へは「シラバス作成の方法と手引き」を示し、学内統一様式でシラバス作成を行っている。  <b>【時期について】</b>                  翌年度の授業計画は12月～1月に担当教員が作成し、3月の理事会時の議案で翌年度の事業計画が承認されることで正式決定する。その後、翌年度分のシラバスを学校HPに公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	学校HPに公開している。 <a href="https://www.dat.ac.jp/guide/public-info/">https://www.dat.ac.jp/guide/public-info/</a>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)                  学則の細目に於いて、卒業・修了の認定について規定している。また、学生生活マニュアルに於いて、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。各学科で定める授業科目の試験(レポート等含む)及び出席率をもって成績評価の認定を行っている。                  (参考)                  ・学則の細目第16条                  校長は、教育課程の定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。ただし、実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。                  ・学生生活マニュアルの教育目的と使命の1 履修                  4. 単位の認定                  (1)単位の認定基準は、成績評価および出席率をもって認定する。                  (ア)各教科目の成績評価は次の4段階とし、C以上を合格として認定する。                  A(80点以上) B(65点以上) C(50点以上) D(49点以下)                  (イ)出席率が75%以上に満たない場合は、原則としてその教科目の認定をしない。                  ・学生生活マニュアルの教育目的と使命の2 試験                  1. 試験の種類                  (2)定期試験は、毎学年の前期末および後期末において行う。                  (6)試験は、原則として筆記試験によるものとする。ただし、実習・実験・演習などを伴う科目については、レポートや実習課題などの提出物を考慮し総合的に評価する。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学科ごとに履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する(100満点で点数化)仕組みを導入している。</p> <p>学業成績は、授業科目ごとに行う試験(定期試験、レポートなどの提出物)及び出席率によって評価される。当校では各授業の評価を100満点を基準として、50点以上を合格としている。合格者の中でも、評価点数により、80点以上をA、65点以上をB、50点以上をC、49点以下をDとして、成績が通知される。</p> <p>客観的な指標の算出方法としては、学生個人の全ての成績(100満点で点数化)を合計し、履修科目数で除した点数により平均点を算出する。学科ごとに全学生の平均点を算出し、順位付けを行い、指標分布を作成する。</p> <p>成績評価方法については、記載している学生生活マニュアルを常時、職員室に設置し誰でも閲覧できるようにしている。また、オリエンテーションで学生等へ配布している。</p> <p>客観的な指標の算出方法については、学校HPに公開する。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>学校HPに公開している。</p> <p><a href="https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/hyouka.pdf">https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/hyouka.pdf</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校は、学校教育法に基づき、アニメ、声優、イラスト、マンガ、ゲーム、ノベルス、フィギュア、ビジネスの各分野における専門的な知識と技術はもとより、職業人として必要なマナーや教養を身につけ、国家ならびに地域社会に寄与できる人材育成の育成を目的とする。</p> <p>卒業要件については、各学科が定める全授業科目を所定の年次に全て合格することを定めている。詳細については、学則細目、学生生活マニュアル等に記載している。</p> <p>当校では、卒業要件について、記載している学生生活マニュアルを常時、職員室に設置し誰でも閲覧できるようにしている。また、オリエンテーションで学生等へ配布している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>記載している学生生活マニュアルを常時、職員室に設置し誰でも閲覧できるようにしている。また、オリエンテーションで学生等へ配布している。</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	最新情報を学校HPに公開している。 <a href="https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/zaimu2019.pdf">https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2020/zaimu2019.pdf</a>
収支計算書又は 損益計算書	同 上
財産目録	同 上
事業報告書	同 上
監事による監査 報告（書）	同 上

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ゲーム学科/ ゲームCGキャラクターコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	240 単位時間/単位	単位時間/単位	1,560 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
61人の内数		32人	3人	3人の内数	10人の内数	13人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 通常の授業の他、企業連携による課題制作やコンテスト応募など学生のスキルアップにつながる取り組みも行う。年2回の個人面談や状況に応じた個別面談を通じ進路指導を行い、個々の目標を定め適切な進路決定に結びつくよう指導している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28人 (100%)	1人 ( 3.6%)	16人 ( 57.1%)	11人 ( 39.3%)
（主な就職、業界等） ゲーム（株式会社トーセ、株式会社デジタルワークスエンタテインメント、株式会社レコム）映像（株式会社スタジオインターフィールド）			
（就職指導内容） 履歴書・エントリーシート添削、面接指導、企業説明会開催、インターンシップ紹介			
（主な学修成果（資格・検定等）） CGクリエイター検定、ビジネス能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69 人	11 人	15.9%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		



## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ゲーム学科/ ゲームプログラムコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
61 人の内数		35 人	2 人	3 人の内数	10 人の内数	13 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 通常の授業の他、企業連携による課題制作やコンテスト応募など学生のスキルアップにつながる取り組みも行う。年2回の個人面談や状況に応じた個別面談を通じ進路指導を行い、個々の目標を定め適切な進路決定に結びつくよう指導している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
28 人 (100%)	1 人 ( 3.6%)	16 人 ( 57.1%)	11 人 ( 39.3%)
（主な就職、業界等） ゲーム（株式会社月島ファクトリー）IT（株式会社ウィルド、日本RXテクノロジー株式会社）映像（株式会社オプティウエーブ）			
（就職指導内容） 履歴書・エントリーシート添削、面接指導、企業説明会開催、インターンシップ紹介			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
69 人	11 人	15.9%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	IT リューション学科/ IT リューションコース				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	840 単位時間/単位	単位時間/単位	960 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
72 人の内数		5 人	2 人	3 人の内数	9 人の内数	12 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 情報処理技術者試験を実施している。少人数クラスの特性を生かし、授業を十分に理解できなかった者に対し、個別にサポートを行い、学力向上を支援する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） ※令和元年度 新設学科。令和2年度の2学年が初の卒業年度生。			
（就職指導内容） ※令和元年度 新設学科。令和2年度の2学年が初の卒業年度生。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ※令和元年度 新設学科。令和2年度の2学年が初の卒業年度生。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26 人	6 人	23.0%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、帰国等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ITソリューション学科/ ITコース				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	1,080 単位時間/単位	単位時間/単位	720 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
72人の内数		35人	35人	3人の内数	9人の内数	12人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） ITパスポート試験対策、ビジネスマナー等の支援の他、留学生がほとんどため、 日本語能力試験対策の支援も実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） ※令和元年度 新設学科。令和2年度の2学年が初の卒業年度生。			
（就職指導内容） ※令和元年度 新設学科。令和2年度の2学年が初の卒業年度生。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ※令和元年度 新設学科。令和2年度の2学年が初の卒業年度生。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
26 人	6 人	23.0%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、帰国等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務関係		ビジネス 専門課程	国際情報ビジネス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,768 単位時間/単位	1,496 単位時間/単位	単位時間/単位	272 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
232人		187人	187人	7人	13人	20人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 現在は留学生がほとんどのため、日本語を勉強する科目を含めている。 授業は、ゆっくり話すことを心がけ、言葉の意味も理解させながら進めるようにしている。担任制をとっているため定期的に個人面談をおこない、生活面、進路など学生の不安を少しでも取り除けるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
80人 (100%)	4人 (5.0%)	41人 (51.3%)	35人 (43.7%)
（主な就職、業界等） 販売系（GREEN RIBOON）事務系（ANTTECH、金鶴食品製菓） 宿泊系（黒船ホテル、上野観光、稲取東海ホテル、WELCOMES）など、販売・事務・サービス業			
（就職指導内容） 作文試験添削・面接試験練習・個人面談、学内企業説明会（8社）の実施			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本語能力試験N1～N3の取得			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
199 人	36 人	18.0%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、帰国等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		



## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ学科/ アニメーターコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	240 単位時間/単位	単位時間/単位	1,560 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
81 人の内数		15 人	1 人	3 人の内数	10 人の内数	13 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
(概要) ポートフォリオなどは各講師と連携し、技術向上のためのバックアップ体制をとっている。具体的には企業の方を招聘して評価会等を実施している。その他の就職指導(履歴書・職務経歴書・エントリーシート作成・面接トレーニング)は全体・レベル別・個別と分けてきめの細かい対応をとっている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
25 人 (100%)	0 人 ( 0.0%)	24 人 ( 96.0%)	1 人 ( 4.0%)
(主な就職、業界等) 東映アニメーション(株)、(株)サンライズ、(株)OLM、UFOテーブル(有)、(株)動画工房、(株)マッドボックス、(株)シャフト、(株)旭プロダクション、(株)ディオメディア、(株)フラッド、(株)VISTA、(株)アニメッシュ、(株)エフシック、(株)サンシャインコーポレーション、(株)スタジオリングス、(株)いなほ			
(就職指導内容) 履歴書・職務経歴書の書き方、面接トレーニング、ビジネスマナー講座、作文添削 個人面談、業界のOB・OGによる講話、アニメ会社スタジオ見学など			
(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス能力検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46 人	3 人	6.5%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ学科/ アニメ彩色コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	240 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,560 単位時間 /単位	単位時間 /単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
81 人の内数		28 人	0 人	3 人の内数	10 人の内数	13 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
(概要) ポートフォリオなどは各講師と連携し、技術向上のためのバックアップ体制をとっている。具体的には企業の方を招聘して評価会等を実施している。その他の就職指導(履歴書・職務経歴書・エントリーシート作成・面接トレーニング)は全体・レベル別・個別と分けてきめの細かい対応をとっている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
25人 (100%)	0人 (0.0%)	24人 (96.0%)	1人 (4.0%)
(主な就職、業界等) 東映アニメーション(株)、(株)サンライズ、(株)OLM、UFOテーブル(有)、(株)動画工房、(株)マッドボックス、(株)シャフト、(株)旭プロダクション、(株)ディオメディア、(株)フラッド、(株)VISTA、(株)アニメッシュ、(株)エフシック、(株)サンシャインコーポレーション、(株)スタジオリングス、(株)いなほ			
(就職指導内容) 履歴書・職務経歴書の書き方、面接トレーニング、ビジネスマナー講座、作文添削 個人面談、業界のOB・OGによる講話、アニメ会社スタジオ見学など			
(主な学修成果(資格・検定等)) ビジネス能力検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46 人	3 人	6.5%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	ノベルス・シナリオ学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	480 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,320 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
56人		36人	0人	3人	10人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 各教員が学生作品の作業進捗状況を把握し、添削等を重ねスキルアップ出来るよう支援している。また学内外においてイベントを企画するとともに2年間の集大成として卒業作品を制作するなど学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	0人 (0.0%)	6人 (50.0%)	6人 (50.0%)
（主な就職、業界等） シナリオ制作会社、編集プロダクション、ゲーム会社、他			
（就職指導内容） 個別面談、履歴書添削、面接指導、業界関係者によるセミナーや批評会を開催			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス能力検定、文章読解・作成能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
31 人	3 人	9.6%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	イラスト・マンガ学科 ／イラストコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間／単位	360 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,440 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
66 人の内数		24 人	1 人	3 人の内数	18 人の内数	21 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 随時担任による個別面談・進路指導を行っている。また、検定取得において事前対策 特別授業を設け、意欲のある学生に積極的に支援を行い、業界に向けての意識を付け させている。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46 人 (100%)	0 人 ( 0.0%)	24 人 ( 52.2%)	22 人 ( 47.8%)
（主な就職、業界等） デザイン業界・印刷業界・ゲーム業界・メディア関係企業			
（就職指導内容） ビジネス能力試験を踏まえたビジネスマナー指導、履歴書指導、面接指導、個人面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） カラーコーディネイター検定・Photoshop クリエイター能力認定試験・Illustrator 能力 認定試験・ビジネス能力認定試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119 人	20 人	16.8%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		



## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	イラスト・マンガ学科 ／キャラクターデザインコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間／単位	360 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,440 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間 ／単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
66 人の内数		23 人	0 人	3 人の内数	18 人の内数	21 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 随時担任による個別面談・進路指導を行っている。また、検定取得において事前対策 特別授業を設け、意欲のある学生に積極的に支援を行い、業界に向けての意識を付け させている。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46 人 (100%)	0 人 ( 0.0%)	24 人 ( 52.2%)	22 人 ( 47.8%)
（主な就職、業界等） デザイン業界・印刷業界・ゲーム業界・メディア関係企業			
（就職指導内容） ビジネス能力試験を踏まえたビジネスマナー指導、履歴書指導、面接指導、個人面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） カラーコーディネイター検定・Photoshop クリエイター能力認定試験・Illustrator 能力 認定試験・ビジネス能力認定試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119 人	20 人	16.8%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	イラスト・マンガ学科 ／マンガコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間／単位	240 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,560 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
66 人の内数		5 人	1 人	3 人の内数	18 人の内数	21 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 各専門分野を基本としたマンガ・イラストなどの実務経験を持つ教員が、豊富な知識や技術などに基づき教授する。画材・機材の使い方や表現のトレーニングを行った後、基礎的な作品から複雑な構成へとステップアップする。作品を履修者同士で鑑賞し、意見を述べ合う。また、コミュニケーションスキルを高めるためにも、積極的に自分から考えを表現し、他人の意見と照らし合わせてさらに考えを深める。また、随時、作品添削、進路相談、企業案件の紹介等を行い、積極的な学修を支援している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46 人 (100%)	0 人 ( 0.0%)	24 人 ( 52.2%)	22 人 ( 47.8%)
（主な就職、業界等） ・DNA／マンガボックス ・講談社／週刊少年マガジン・少年シリウス ・LINE(株)／LINEマンガ ・ 小学館／週刊少年サンデー ・秋田書店／週刊少年チャンピオン ・集英社／ヤングジャンプ・週刊少年ジャンプ			
（就職指導内容） ・編集部批評会 ・出張編集部 ・編集部持ち込み会 ・マンガ学内コンテスト ・エントリーシート ・履歴書添削 ・面接トレーニング ・マナー講座 ・個人面談等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 漫画賞：奨励賞受賞・努力賞 マンガアプリデビュー マンガ家アシスタント デジタルアシスタント			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119 人	20 人	16.8%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	イラスト学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
55人		78人	1人	3人	10人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 随時担任による個別面談・進路指導を行っている。また、検定取得において事前対策 特別授業を設け、意欲のある学生に積極的に支援を行い、業界に向けての意識を付け させている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） ※令和2年度 1学年のみ在籍。			
（就職指導内容） ※令和2年度 1学年のみ在籍。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ※令和2年度 1学年のみ在籍。			
（備考）（任意記載事項） ※イラスト学科は、令和2年度にイラスト・マンガ学科より名称変更をしている。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) ※令和2年度 1学年のみ在籍。		
(中退防止・中退者支援のための取組) ※令和2年度 1学年のみ在籍。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	コミックイラスト学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	300 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,500 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
25人		11人	2人	3人	7人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 随時担任による個別面談・進路指導を行っている。また、検定取得において事前対策 特別授業を設け、意欲のある学生に積極的に支援を行い、業界に向けての意識を付け させている。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） ※令和2年度 新設学科。1学年のみ在籍。			
（就職指導内容） ※令和2年度 新設学科。1学年のみ在籍。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ※令和2年度 新設学科。1学年のみ在籍。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) ※令和2年度 新設学科。1学年のみ在籍。		
(中退防止・中退者支援のための取組) ※令和2年度 新設学科。1学年のみ在籍。		



## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	フィギュア原型学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	240 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,560 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
56人		28人	8人	3人	4人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 前期末・後期末毎に講義をまとめた試験もしくは実習で設けた課題のチェックを行っている。また随時、担任による個人面談、進路指導、学外教育活動の紹介等を行い、意欲ある学生の学修を支援している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 (100%)	0人 (0.0%)	4人 (44.4%)	5人 (55.6%)
（主な就職、業界等） フィギュアメーカー(エモントイズ、ブライザ(株)) フリーランス (エモントイズ、バンダイスピリッツ) 洋菓子店 ((チョコレート造形)ルワンジュ東京)			
（就職指導内容） ビジネスマナー、履歴書添削、面接トレーニング、OB訪問、企業見学、就活準備講座(身だしなみ等)			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27 人	3 人	11.1%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ声優学科/ アニメ声優コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間/単位	単位時間/単位	1,440 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
36人の内数		7人	1人	3人の内数	8人の内数	11人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 声優・俳優として必要な基礎力をベースに、声優として必要な演技力や歌唱力を身につける。前期・後期など定期的に習得度を確認し、アドバイスをしていく。意識が高い学生に対し、進路・演技相談や個別レッスンなど精力的に行っていく。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	0人 (0.0%)	2人 (16.7%)	10人 (83.3%)
（主な就職、業界等） 声優プロダクション・劇団（マウスプロ・松竹芸能・ゆーりんプロ・レオパードスティール・JTB・ケンユウオフィス・テアトルエコーなど）			
（就職指導内容） 芸歴書の作成・オーディション指導・オーディション課題指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
24 人	2 人	8.3%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ声優学科/ アニソ・タレントコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間/単位	単位時間/単位	1,440 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
36人の内数		3人	0人	3人の内数	8人の内数	11人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 声優・俳優として必要な基礎力をベースに、声優として必要な演技力や歌唱力を身につける。前期・後期など定期的に習得度を確認し、アドバイスをしていく。意識が高い学生に対し、進路・演技相談や個別レッスンなど精力的に行っていく。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
12人 (100%)	0人 (0.0%)	2人 (16.7%)	10人 (83.3%)
（主な就職、業界等） 声優プロダクション・劇団（マウスプロ・松竹芸能・ゆーりんプロ・レオパードスティール・JTB・ケンユウオフィス・テアトルエコーなど）			
（就職指導内容） 芸歴書の作成・オーディション指導・オーディション課題指導			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
24 人	2 人	8.3%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

## 2. 教育活動に係る情報

### ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	声優学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		18人	1人	3人	8人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 声優・俳優として必要な基礎を徹底させるために、授業の役割や専門性をきっちり分けて指導している。基礎後の応用もレベルに応じて無理なく学べるように配慮している。意識が高い学生の相談や個別指導にも力を入れている。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） ※令和2年度 1学年のみ在籍。			
（就職指導内容） ※令和2年度 1学年のみ在籍。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ※令和2年度 1学年のみ在籍。			
（備考）（任意記載事項） ※声優学科は、令和2年度にアニメ声優学科より名称変更をしている。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) ※令和2年度 1学年のみ在籍。		
(中退防止・中退者支援のための取組) ※令和2年度 1学年のみ在籍。		



## ②学校単位の情報

### a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
ゲーム学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
ITソリューション学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
国際情報ビジネス学科 (2年制)	100,000円	640,000円	390,000円	
アニメ学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
ノベルス・シナリオ学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
イラスト学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
コミックイラスト学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
フィギュア原型学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
声優学科 (2年制)	100,000円	660,000円	420,000円	
修学支援(任意記載事項)				
【学校独自の修学支援制度】 ・奨学金制度(支給)・授業料等減免制度(特待生、クリエイティブ優遇、各種優遇等)				

### b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校HPに公開している。 <a href="https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2019/self-evaluation2018.pdf">https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2019/self-evaluation2018.pdf</a>		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校関係者として、関連企業、卒業生等を含む学校関係者評価委員会を組織し、それぞれの専門的・客観的な観点から学校運営、教育活動等について評価を行っている。評価内容は、学校運営会議等で報告され、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
フィギュア制作会社 社員(部長職)	2019.4.1~2020.3.31	企業等委員
アニメ制作会社 役員	2019.4.1~2020.3.31	企業等委員
声優プロダクション 役員	2019.4.1~2020.3.31	企業等委員
シナリオ制作会社 役員	2019.4.1~2020.3.31	企業等委員
デザイン制作会社 役員	2019.4.1~2020.3.31	企業等委員
フリー原型師	2019.4.1~2020.3.31	卒業生
地元企業 役員	2019.4.1~2020.3.31	地域住民
学校関係者評価結果の公表方法		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校HPに公開している。 <a href="https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2019/parties-evaluation2019.pdf">https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2019/parties-evaluation2019.pdf</a>
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.dat.ac.jp/guide/public-info/">https://www.dat.ac.jp/guide/public-info/</a>
--

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。